ペイントの色に対する考え方

私たちの HIP のカラーチャートは 25 年以上前に開発され、1488 色を 48 色相 / 4 つのグループに分け、インテリアの壁の色を選びやすい体系で構成されています。カラーワークスでは、国内の水性塗料では不可能な、鮮やかな色を塗料にする事に成功しました。しかし、1488 色の中には顔料が多く入るがために隠蔽力が劣るものが存在します。小さな椅子などを塗る方にとっては鮮やかな色も必要で、ご提案させていいただいておりますが、壁などの広い部分を塗る場合には隠ぺい力が劣り、思うように仕上がらないこともありますので下記ご参照ください。

塗料の隠ぺい力とは

原色に近い鮮やかな色は一般的に隠ぺい力が劣る色の為、下塗りをお勧め致します。塗装下地を覆い隠す力を塗料の隠ぺい力といい、隠ぺい力の劣る色は、2回塗りでは塗膜が透けて本来の色が出ません。塗り重ねて、実際の色が出てから比色することが大切です。

HIP Low Hideの明記がある色に関して —

赤・青・黄色・深緑・蛍光黄緑等いわゆる Low Hide と色見本帳に明記がございます。塗料は、隠ぺい力が劣る色の為、何度か塗り重ねが必要となります。ご使用される場合は、弊社指定のカラーワークスカラープライマー(同系色)を下塗りにご使用いただき、上塗りの塗り重ねをお願い致します。なお、青系に関してはカラーワークスカラープライマー(P1~P5のグレー系)の使用もお勧め致します。

Farrow & Ball に関して ——

F&Bの Primers & Undercoats はトップコートを塗る前に塗装表面を整えるもので、より仕上りを 丈夫にし、トップコートの色を長持ちさせます。塗装表面の種類によりそれに適した処方を用いており、 トップコートに合うよう色調を4つ(Red & Warm・Dark・Mid・White & Light)用意しております。 お選びのトップコートに最も合う Primers & Undercoat の色調をカラーチャートの裏をご参照にお選 びください。

Sherwin Williams Pマークの明記がある色に関して ―

色見本帳にPマーク明記の色に関しては調色プライマーのご使用をお勧めしております。